

いし い 石井ダム



【概要】

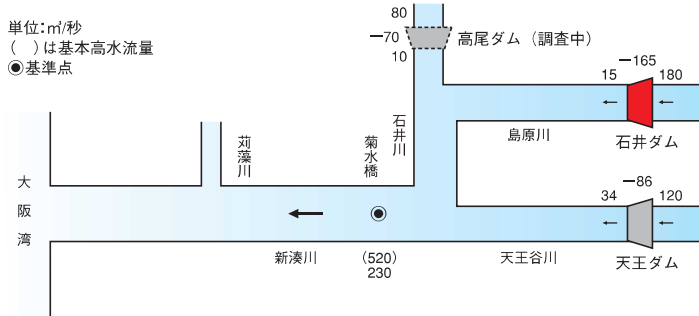
昭和42年の災害を契機に、新湊川水系の洪水対策として、新湊川の河道改修と合わせ、上流ダム群(天王ダム(昭和55年度完成)、石井ダム、高尾ダム(調査中))の建設が計画され、平成20年度に石井ダムが完成しました。

市街地に近く、緑豊かな六甲山系にある貴重な水辺空間となるよう「レクリエーション多目的ダム」として整備を図りました。

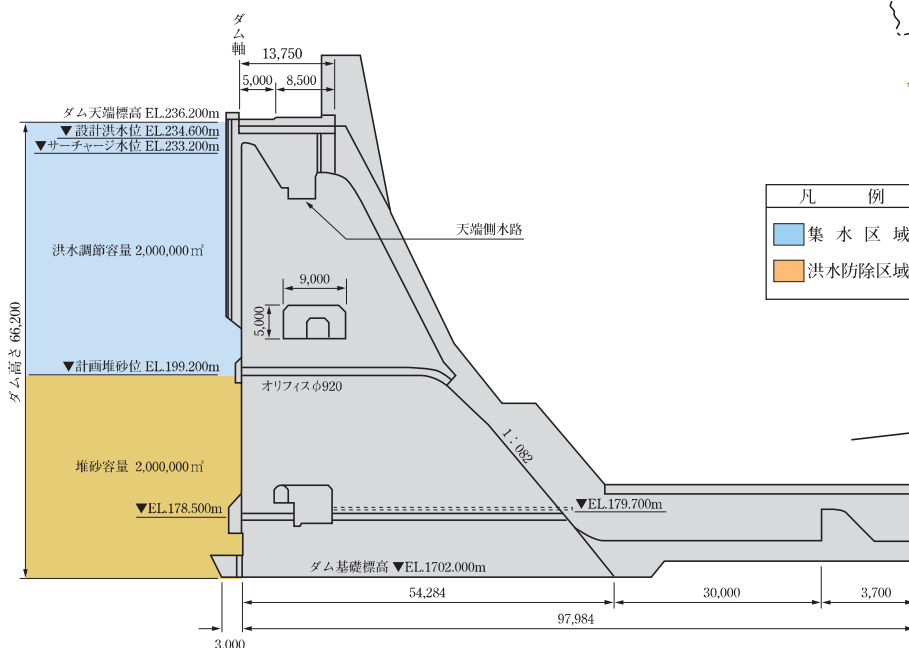
ダム本体は、直下を通過する神戸電鉄の車窓や六甲山系の登山者など多くの人々の目に触れることから、景観に配慮したシビックデザインとしました。

また、ダム上下流の地形制約上、非常用洪水吐からの越流幅を制御するため天端側水路形式が採用されています。

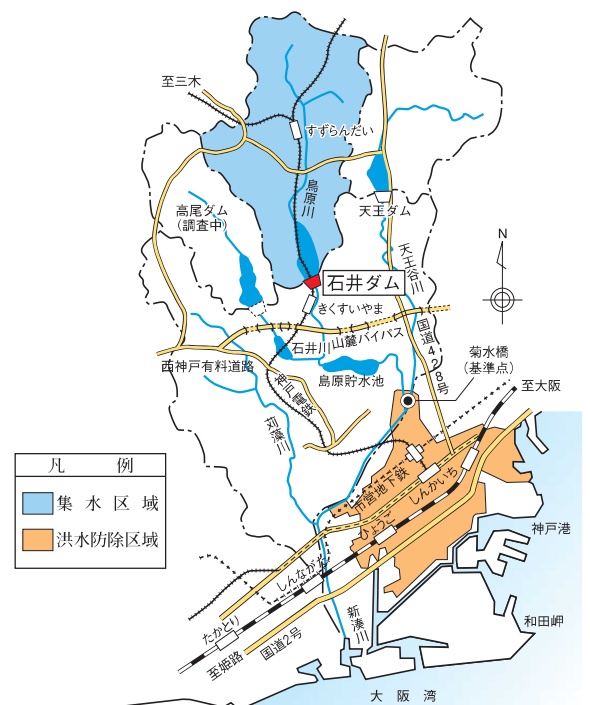
流量配分図



標準断面図・容量配分図



流域図



たんとう 但東ダム(よこたに湖)



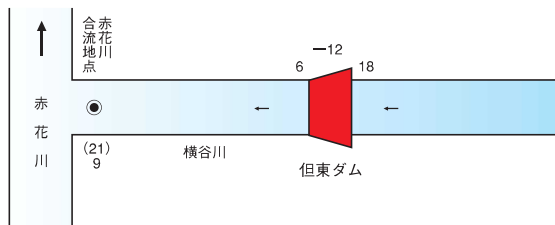
【概要】

豊岡市但東町は、山陰道の要衝に位置し、豊かな自然と史跡に恵まれた町です。平成11年度に下水道の幹線整備を完了させるなど生活基盤の整備が進んでおり、上水道の安定供給が望まれていました。

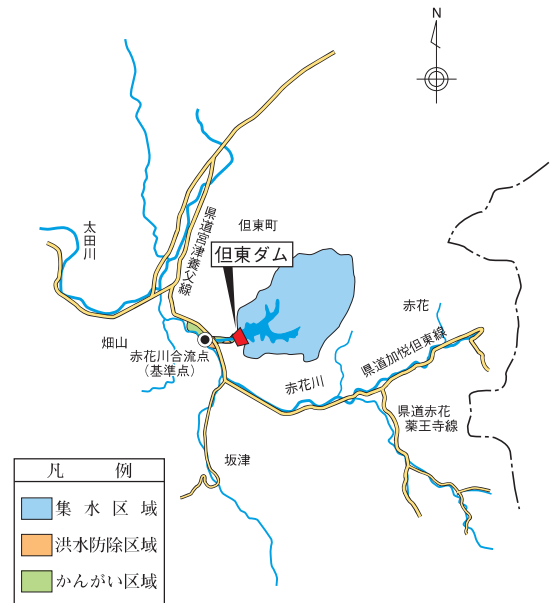
このため、横谷川の洪水対策を行うとともに既得取水の安定化、河川環境の保全等と併せ、新たに水道水源を開発するため、但東ダムを建設し、平成18年度に完成しました。

流量配分図

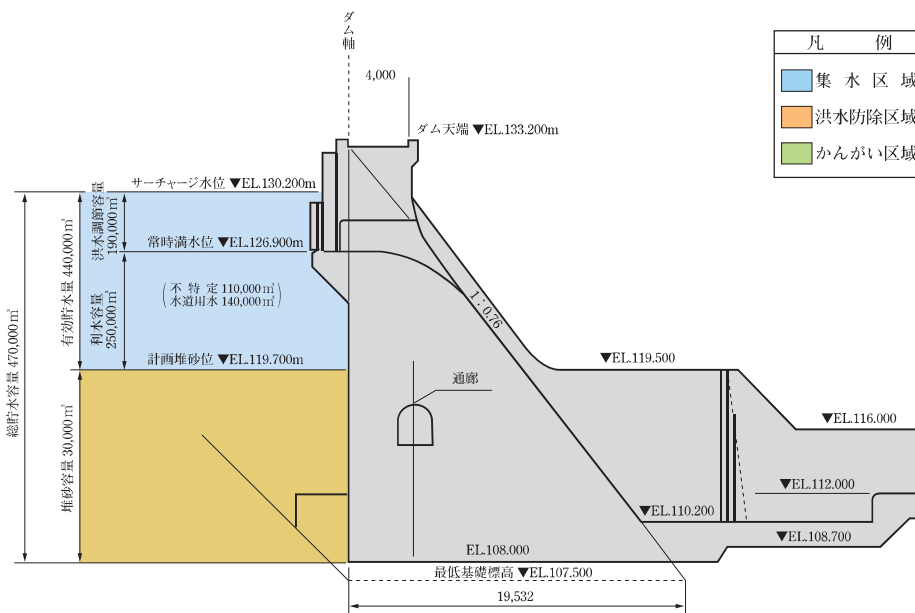
単位:m³/秒
()は基本高水流量
●基準点



流域図



標準断面図・容量配分図



おくもっこ みくまりダム (大芋湖)



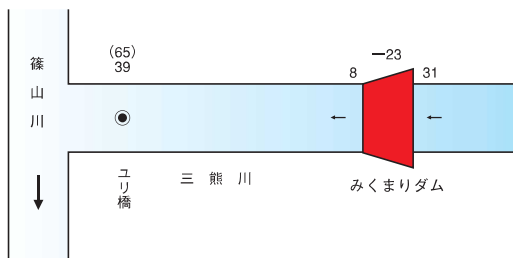
【概要】

舞鶴若狭自動車道の開通やJR福知山線の複線電化等により、阪神間のベッドタウンとしての住宅開発が進んできた篠山市では、下水道の整備と相まって水道用水の需要が高まりました。

そこで、三熊川の洪水対策、河川環境の保全と併せて、新たに水道水源を開発するために、古くから「水分(みくまり)の神」が清らかな水を分け与えていたと言い伝えられてきた篠山川上流に、みくまりダムが建設され、平成21年度に完成しました。

流量配分図

単位: m³/秒
()は基本高水流量
●は基準点



流域図



標準断面図・容量配分図

